

# 平成28年度庄原市特別支援教育支援員・学校司書研修会

<平成28年4月5日(火) 庄原市総合体育館 第1・2会議室>

## 【研修の目的】

- 庄原市職員としての服務規律について理解する。
- 特別支援教育支援員については、研修を通して資質の向上を図るとともに、児童生徒一人一人の障害の状態や発達段階に応じたきめ細やかな指導や必要な支援の充実を図る。
- 学校司書については、学校図書館の活用について研修を行うことにより、学校司書の資質を向上させ児童生徒の読書活動の充実を図る。

## 【講話】「服務規律について」

庄原市教育委員会 教育部 教育指導課 学事係長兼主任管理主事 住岡田 浩

- ◆公務員及び教職員として、法令法規を遵守して勤務することについて、地方公務員法及び庄原市条例・規則に基づき確認した。

### ◇「参加者の振り返り」より

- ・各種法令，服務規程を遵守したい。
- ・日常生活においても、今まで以上に服務規律を意識していきたい。



## 【講話・協議】「特別支援教育について」(対象：特別支援教育支援員)

庄原市教育委員会 教育部 教育指導課 指導主事 岩本 靖代

- ◆特別支援教育において、適切な支援をするためのポイントに留意する。
  - ・正しい理解，指導の工夫，家庭との連携 等
- ◆「障害者差別解消法」は、「障害のある子供が，他の子供と平等に『教育を受ける権利』を享有・行使することを確保するための法律である」ことを確認した。
- ◆児童生徒への支援の工夫について，グループで協議を行い，共有を図った。



### ◇「参加者の振り返り」より

- ・障害者差別解消法について初めて知った。
- ・先輩支援員から具体的なアドバイスを受けることができ，参考になった。

## 【講話・協議】「学校司書について」(対象：学校司書)

庄原市教育委員会 教育部 教育指導課 指導主事 佐々木 孝

- ◆学校司書の役割と服務について確認した。
  - ・学校図書館法第6条に示されている学校司書の役割や，本市「子どもの読書活動推進計画(第二次計画)」に基づき，職務に従事する。
- ◆本年度の活動について，グループ協議を行った。
  - ・昨年度までの取組を振り返るとともに，本年度の取組内容やアイデアを交流した。



### ◇「参加者の振り返り」より

- ・学校司書の職務内容がよく分かった。本年度すべきことを整理して取り組みたい。
- ・シラバス等で単元計画を把握し，タイミングよく資料図書を集め，授業で活用できるようにしたい。